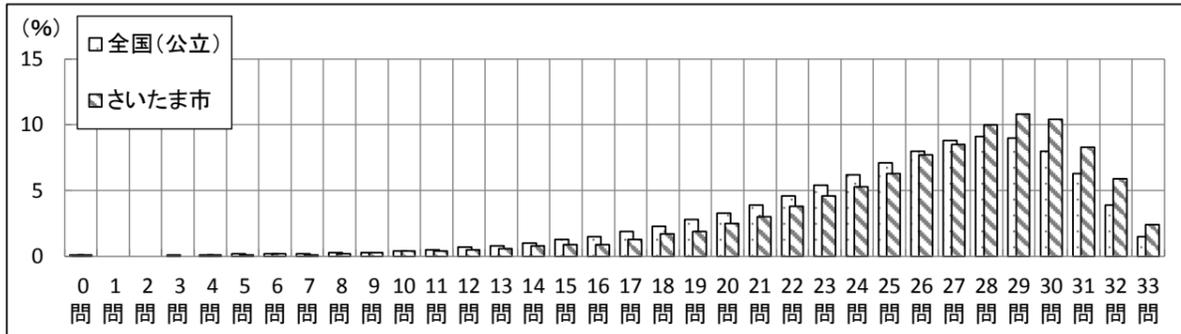


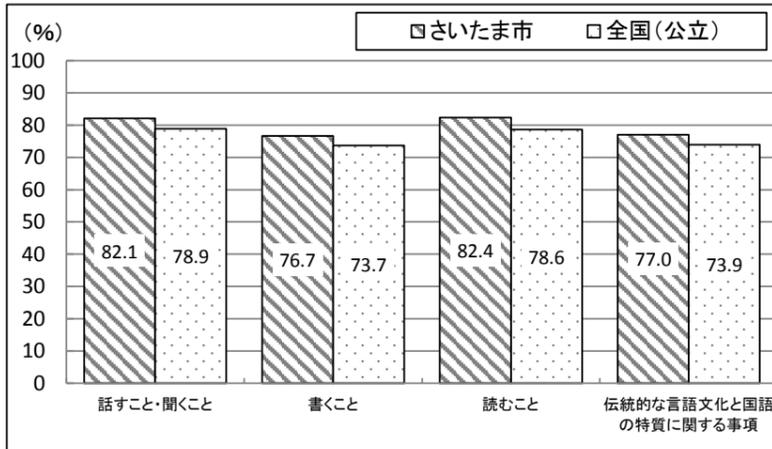
1 全体の正答率 (%)

さいたま市	全国(公立)
78.9	75.6

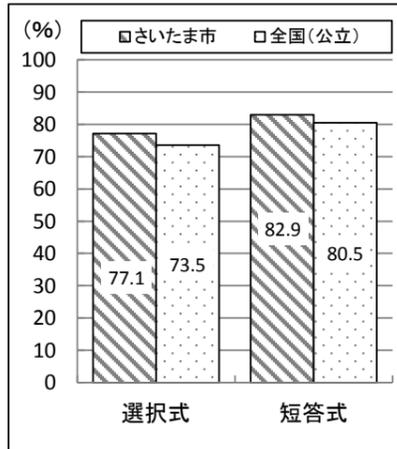
2 正答数分布 (正答数ごとの生徒の割合)



3 領域等別正答率



4 問題形式別正答率



5 設問別平均正答率等

※「学年」はその内容を学習する学年です。

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域等・学年				正答率(%)		無解答率(%)	
		聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	市	全国(公立)	市	全国(公立)
1一	聞き手をどのように想定して話しているのかを説明したものとして適切なものを選択する	2年				84.8	80.7	0.2	0.1
1二	絵本のページを提示した意図として適切なものを選択する	2年				82.5	78.1	0.2	0.2
2一	パンフレットの見出しを他の見出しの書き方参考にして書く		2年			80.5	78.1	3.1	3.5
2二	文章の一部を別の項目に移す理由として適切なものを選択する		1年			77.6	73.2	0.3	0.3
3一	「ライスカレーの名に値する」の意味として適切なものを選択する			1年		88.2	84.7	0.2	0.2
3二	「私」についてのライスカレーを説明したものとして適切なものを選択する			2年		92.4	90.0	0.2	0.2
4一	答えの文章を直した意図として適切なものを選択する		2年			68.6	64.7	0.5	0.6
4二	質問に対する答えが明確になるように適切な言葉を書く		1年			80.3	78.7	8.2	8.7
5一	電話を受けた相手のことを考えた言葉を書く	1年				94.2	93.1	3.1	3.7
5二	伝えたいことを明確にするために付け加える言葉として適切なものを選択する	1年				91.0	88.7	0.4	0.3
6一	「不思議な機能」の説明として適切なものを選択する			1年		83.9	81.3	0.4	0.4
6二	文章について説明したものとして適切なものを選択する			1年		72.0	67.3	0.6	0.6
7一	相手の発言をどのように聞いているのかを説明したものとして適切なものを選択する	2年				73.6	70.6	0.5	0.5
7二	話し合いを踏まえた発言として適切なものを選択する	2年				66.3	62.0	0.7	0.6
8一	奥付の特徴を説明したものとして適切なものを選択する			1年		90.4	86.1	1.2	1.3
8二	資料集を活用するときの留意点を説明したものとして適切なものを選択する			1年		67.3	62.4	1.6	1.6
9一1	漢字を書く (大学で歴史のケンキュウをす)			2年		83.6	83.5	5.6	5.8
9一2	漢字を書く (今までにないドクソウ的な考え)			2年		32.4	26.1	9.7	11.4
9一3	漢字を書く (家の庭に花をウえる)			2年		91.5	89.9	4.3	5.2
9二1	漢字を読む (封筒を開ける)			2年		98.0	97.6	1.1	1.3
9二2	漢字を読む (長年の努力が報われた)			2年		96.0	94.8	1.6	2.0
9二3	漢字を読む (目上の人を敬う)			2年		88.4	82.6	2.9	4.8
9三ア	適切な語句を選択する (彼は、忙しい仕事の自問を縫って、私に会いに来てくれた)			1年		93.4	91.0	0.6	0.6
9三イ	適切な語句を選択する (厳しい挑戦だという口とは、もちろん分かっています)			1年		98.3	97.9	0.5	0.5
9三ウ	適切な語句を選択する (弟子を手塩にかけて育てる)			1年		61.3	59.3	1.2	1.1
9三エ	適切な敬語を選択する (私がプリントを集め、先生にお届けします)			2年		94.1	94.3	0.7	0.6
9三オ	適切な語句を選択する (会長候補として、白羽の矢が立つ)			1年		58.7	54.0	0.8	0.8
9四ア	漢和辞典の「意味」の中から、「賛美」の口美の意味として適切なものを選択する			1年		64.5	60.3	1.2	1.0
9四イ	漢和辞典の「意味」の中から、「優美」の口美の意味として適切なものを選択する			1年		68.6	62.8	1.2	1.0
9五	文章を書き直した意図として適切なものを選択する			2年		56.6	50.8	1.4	1.3
9六	題名の下書きをどのように書き直したのかを説明したものとして適切なものを選択する			1年		43.8	36.4	1.2	1.2
9七1	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す (追ひ口)			1年		83.7	80.2	3.8	4.4
9七2	「忘れがたき」の意味として適切なものを選択する			2年		95.4	94.9	1.6	1.7

※網掛けは、さいたま市の平均正答率が全国を下回っている設問です。

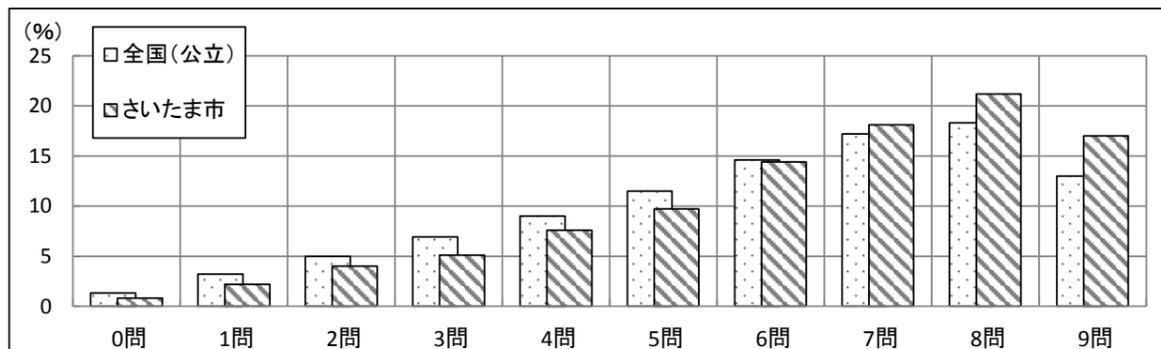
◎: 成果[対象となる設問] ▲: 課題[対象となる設問]

【結果概要】
 ◎目的に応じて資料を効果的に活用して話すこと、伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書くこと、伝えたい事柄について根拠を明確にして書くこと、相手や場に応じた言葉遣いなどに気を付けて話すこと、文脈に即して漢字を正しく読むことについては、相当数の生徒ができています。[A1二、A2一、A4二、A5一、A9二]
 ▲語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことに課題がある。[A9三オ]
 ▲文字の形や大きさ、配列に注意して書くことに課題がある。[A9六]
【指導のポイント】
 ○語句についての理解を深めるためには、語句の辞書的な意味を基にして、文脈の中での意味をとらえたり、使い分けたりするように指導する必要がある。
 ○書写の学習では、書いたものについて生徒が互いに評価し合う場面を設けることが考えられる。その際、字形や文字の大きさ、配列などの観点を具体的に示した上で、実際に書き直したものを見比べるように指導することが大切である。また、ノートや掲示物などを書く際に、書写で学んだことを活用するように指導することも重要である。

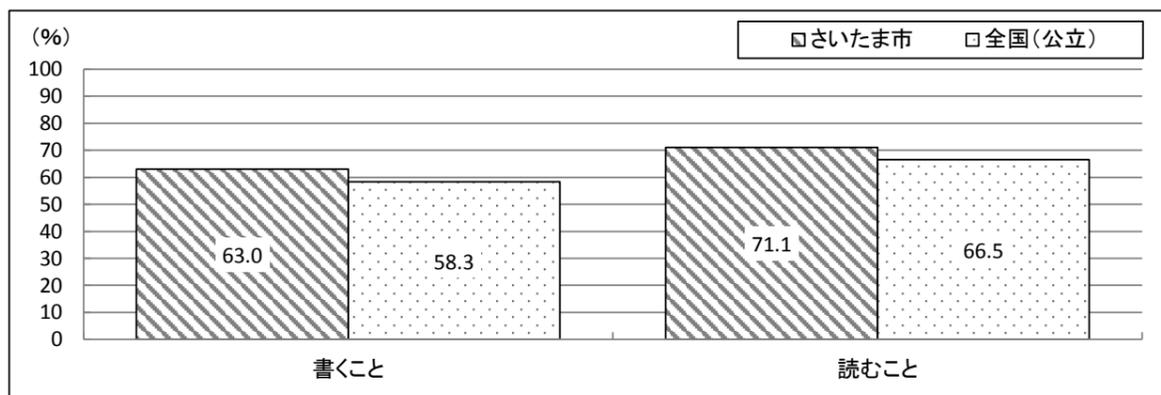
1 全体の正答率 (%)

さいたま市	全国(公立)
71.1	66.5

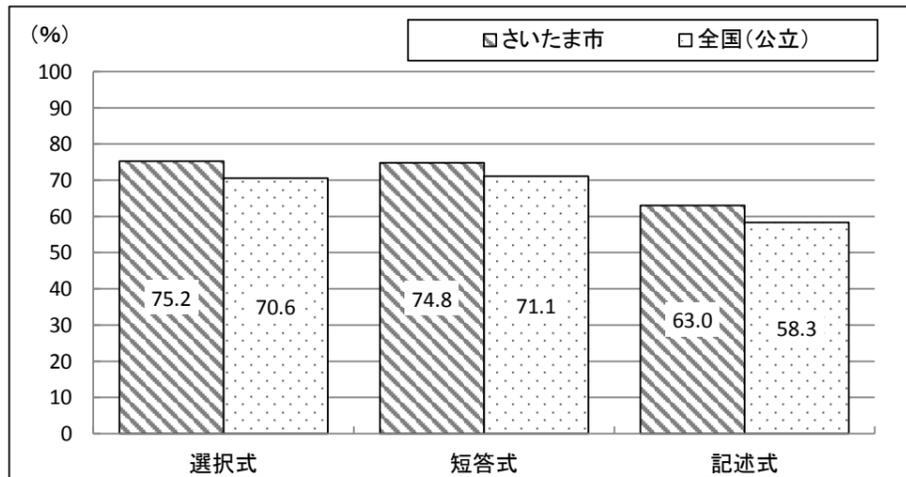
2 正答数分布 (正答数ごとの生徒の割合)



3 領域等別正答率



4 問題形式別正答率



5 設問別平均正答率等

※「学年」はその内容を学習する学年です。

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域等・学年				問題形式	正答率(%)		無解答率(%)	
		話すこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項		市	全国(公立)	市	全国(公立)
1一	ちらしの表と裏から分かる「暮らしの中の伝統文化展」が開かれるねらいとして適切なものを選択する			1年		選択式	81.4	76.2	0.2	0.2
1二	関連イベントの「～職人の技を見てみよう～」に参加することができる日付として適切なものを選択する			1年		選択式	86.8	83.3	0.2	0.2
1三	ちらしの表と裏の表現の工夫とその効果を書く		2年	2年		記述式	71.6	68.0	6.6	7.8
2一	雑誌の記事の説明として適切なものを選択する			1年		選択式	69.8	64.9	0.2	0.2
2二	情報カードにまとめる内容として適切なものを選択する			1年		選択式	69.9	64.0	0.2	0.3
2三	宇宙エレベーターについて疑問に思ったことと、それを調べるために必要な本の探し方を書く		1年	1年		記述式	56.1	49.2	5.2	6.0
3一	物語の展開に沿って巳之助の様子を並べ替える			1年		短答式	74.8	71.1	0.9	1.2
3二	物語に書かれている事柄について図鑑の説明から分かることとして適切なものを選択する			1年		選択式	68.0	64.7	0.8	0.8
3三	図鑑の説明を読むことで、よく分かるようになった物語の部分と、その部分についてどのようなことが分かったのかを書く		1年	1年		記述式	61.3	57.7	21.3	22.8

◎: 成果[対象となる設問] ▲: 課題[対象となる設問]

【結果概要】

◎文章の中心的な部分と付加的な部分とを読み分け要旨を捉えること、目的に応じて必要な情報を読み取ることについて、相当数の生徒ができています。

[B1一、B1二]

▲課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考えることに課題がある。[B2三]

▲本や文章などから必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題がある。[B3三]

【指導のポイント】

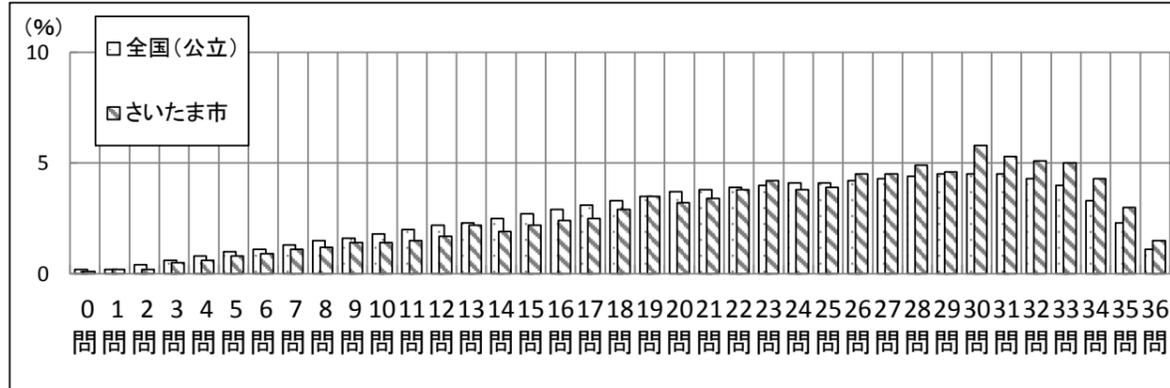
○文章を読んでもその見方や考え方を広げるためには、書かれている内容を正しく理解するとともに、新たな疑問や課題の有無について吟味することが大切である。例えば、互いの感想を交流して疑問点を出し合い、新たな疑問を設定する学習活動が考えられる。また、課題を解決するためには、目的に応じて適切な情報を収集する必要がある。情報の収集に当たっては、新聞や雑誌、コンピュータや情報通信ネットワークなどの様々な情報手段、学校図書館などの活用を図ることが大切である。

○文学的な文章を読む際に、必要に応じて様々な資料を参考にし、そこから具体的にイメージした場面の様子などについて交流することも考えられる。その際、文章のどの部分に着目し、どのような事柄を基にして内容を理解したり想像を広げたりしたのかなど、根拠を明確にして説明し合うように指導することが大切である。

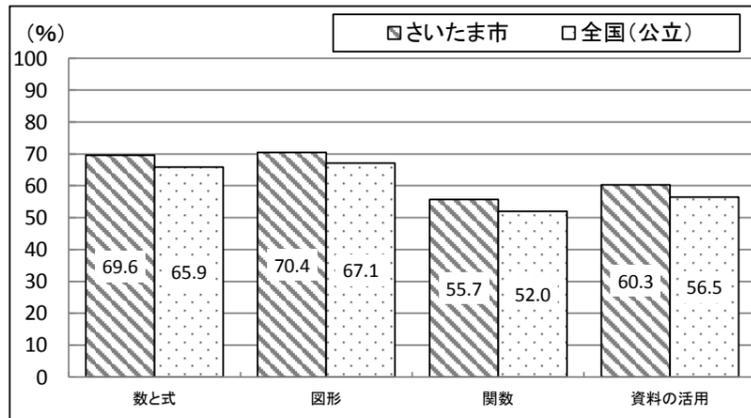
1 全体の正答率 (%)

さいたま市	全国(公立)
65.7	62.2

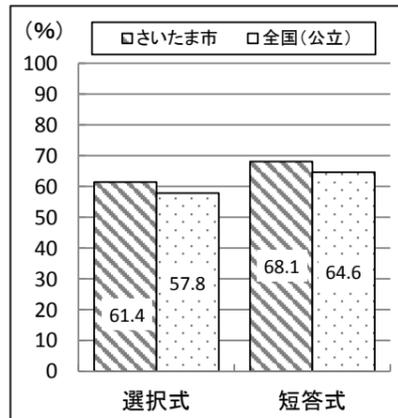
2 正答数分布 (正答数ごとの生徒の割合)



3 領域別正答率



4 問題形式別正答率



◎: 成果[対象となる設問] ▲: 課題[対象となる設問]

【結果概要】

◎連立二元一次方程式が表す関係を読み取ること、簡単な場合の確率を求めることについては、相当数の生徒ができています。[A3(4)、A13(2)]

▲数量の関係を文字式に表すことに引き続き課題がある。[A2(1)]

▲垂線の作図の方法についての理解に課題がある。[A4(1)]

▲反比例のグラフから式を求めることに課題がある。[A9(4)]

▲測定値が与えられた場面において、近似値と誤差の意味の理解に課題がある。[A12(2)]

【指導のポイント】

○関係を図に表したり、具体的な数や言葉を使った式を利用したりして関係をとらえ、その関係を文字式に表す活動を取り入れることが大切である。

○作図の学習において、個々の手順で得られる点や線分の特徴を図形の性質と関連付けて読み取る場面を設定することが大切である。

○反比例の学習において、グラフの特徴と式を関連付けて考察する場面を設定することが大切である。

○測定値には誤差があり、真の値の近似値であることを、実感を伴って理解できるようにする場面を設定することが大切である。

5 設問別平均正答率等

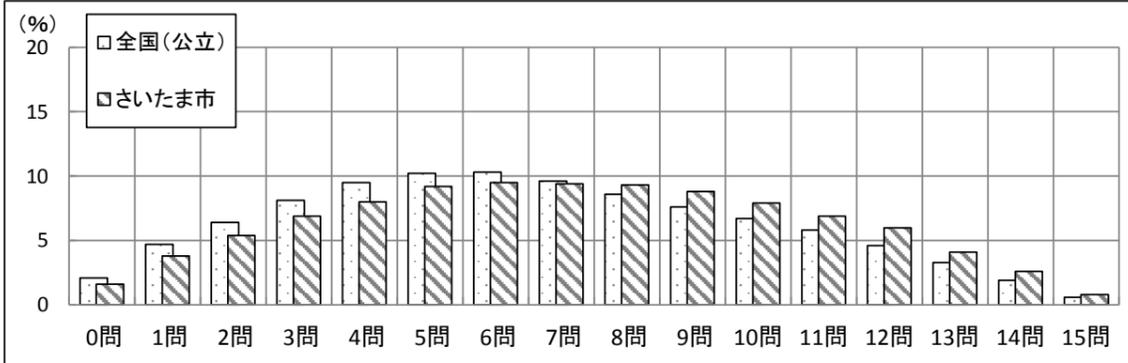
※「学年」はその内容を学習する学年です。

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域・学年				問題形式	正答率(%)		無解答率(%)	
		数と式	図形	関数	資料の活用		市	全国(公立)	市	全国(公立)
1(1)	$\frac{2}{5} \times 0.6$ を計算する	小6				短答式	72.6	66.9	3.7	5.0
1(2)	-5, 0, 1, 2, 5, 4の中から自然数を全☐選ぶ	中1				選択式	46.5	40.6	0.3	0.2
1(3)	$-3 + (-7)$ を計算する	中1				短答式	93.3	91.6	0.4	0.7
1(4)	今日の水位が1週間前の水位からどれだけ高くなったかを求める式を選ぶ	中1				選択式	72.3	69.0	0.3	0.3
2(1)	ある数を3でわると、商がaで余りが2になる時、ある数をaを用いた式で表す	中1				短答式	36.1	32.2	11.3	12.5
2(2)	$(2x+5y)+3(x-2y)$ を計算する	中2				短答式	86.3	84.0	1.8	2.5
2(3)	ある数aについて、不等式 $a > 5$ と表せる事柄を選ぶ	中1				選択式	79.4	78.2	0.4	0.3
2(4)	等式 $S=ah$ をhについて解く	中2				短答式	73.6	67.9	6.5	8.2
3(1)	一元一次方程式 $x+12=-2x$ を解く	中1				短答式	74.8	71.3	4.0	5.1
3(2)	一元一次方程式 $2x=x+3$ の解について、正しい記述を選ぶ	中1				選択式	52.0	47.2	0.6	0.5
3(3)	縦と横の長さの比が5:8の長方形の看板について、縦の長さが45cmのときの横の長さx cmを決めるための比例式をつくる	中1				短答式	56.0	52.3	13.8	15.4
3(4)	方程式 $2x+y=x-y=3$ から、xとyの値を求めるための連立方程式を完成させる	中2				短答式	92.0	89.7	4.0	5.4
4(1)	与えられた方法で作図された直線についてい関することを選ぶ		中1			選択式	36.9	30.9	1.0	0.8
4(2)	$\triangle ABC$ を、直線lを軸として対称移動した図形をかく		中1			短答式	74.0	71.8	1.7	2.0
5(1)	三角柱において、与えられた辺とねじれの位置にある辺を書く		中1			短答式	75.8	75.5	2.5	2.6
5(2)	四角形をその面に垂直な方向に一定の距離だけ平行に動かしてできる立体の名称を書く		中1			短答式	75.3	74.0	5.0	5.6
5(3)	立方体の見取図を読み取り、2つの角の大きさの関係について、正しい記述を選ぶ		中1			選択式	79.9	78.8	0.8	0.6
5(4)	円柱の体積が 600cm^3 のとき、その円柱と底面の円が合同で高さが等しい円錐の体積を求める		中1			短答式	53.4	49.9	15.0	14.2
6(1)	平行線や角の性質を用いて $\angle APB$ の大きさ求める		中2			短答式	78.9	74.8	3.9	4.5
6(2)	多角形の外角の和について、正しい記述を選ぶ		中2			選択式	74.7	69.3	1.0	0.8
7(1)	$\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が合同であるための条件Bとして、正しいものを選ぶ		中2			選択式	76.4	70.8	0.8	0.8
7(2)	ひし形の対角線が垂直に交わることを、記号を用いて表す		中2			短答式	79.4	74.7	9.2	11.4
7(3)	図形に成り立つ性質の逆の事柄を完成する		中2			短答式	75.9	72.3	5.8	7.7
8	証明で用いられている図が考察対象の図形の図表であることについて、正しい記述を選ぶ		中2			選択式	64.0	61.9	1.2	1.2
9(1)	比例の表を完成させる			中1		短答式	88.0	87.9	2.6	3.2
9(2)	比例 $y=2x$ について、xの値が1から4まで増加したときのyの増加量を求める			中1		短答式	45.2	39.4	10.7	12.1
9(3)	反比例を表した事象を選ぶ			中1		選択式	46.5	42.0	1.6	1.3
9(4)	反比例のグラフから式を求める			中1		短答式	39.4	34.5	13.3	14.8
10(1)	一次関数の表からグラフを選ぶ			中2		選択式	64.3	61.9	1.9	1.6
10(2)	一次関数の式から変化の割合を求める			中2		短答式	57.5	54.6	22.3	22.3
10(3)	一次関数のグラフから、xの変域に対応するyの変域を求める			中2		短答式	45.6	43.0	19.9	18.9
11	一次関数の事象を式で表す			中2		短答式	59.2	53.0	13.2	14.1
12(1)	読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表が、読んだ本の冊数の最頻値を求める			中1		短答式	54.5	45.5	15.9	17.4
12(2)	ある郵便物の重さについて、デジタルはかりで表示された値を基に、真の値の範囲を選ぶ			中1		選択式	35.9	34.7	3.0	2.5
13(1)	1枚の硬貨を投げたときの確率について、正しい記述を選ぶ			中2		選択式	69.9	66.0	2.0	1.9
13(2)	1から13までの数字が書かれた13枚のカードから5または11のカードをひく確率を求める			中2		短答式	80.8	79.6	8.3	8.5

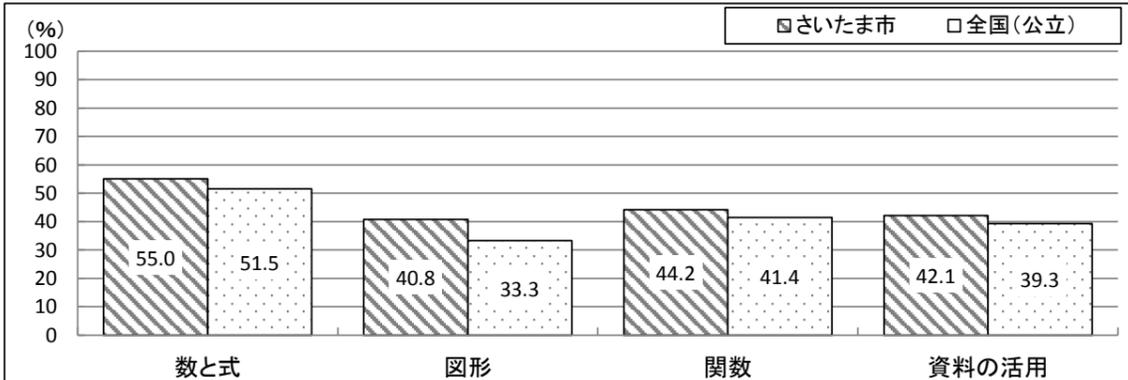
1 全体の正答率 (%)

さいたま市	全国(公立)
47.8	44.1

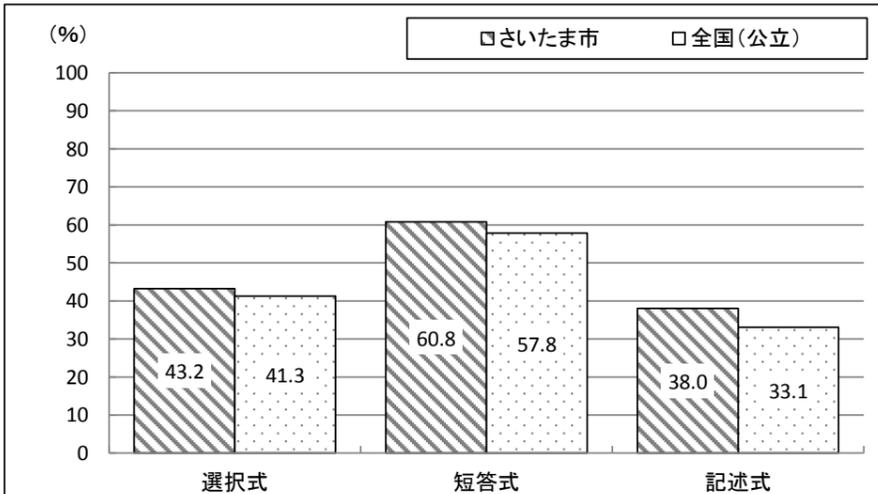
2 正答数分布 (正答数ごとの生徒の割合)



3 領域別正答率



4 問題形式別正答率



5 設問別平均正答率等

※「学年」はその内容を学習する学年です。

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域・学年				正答率 (%)		無解答率 (%)		
		数と式	図形	関数	資料の活用	問題形式	市	全国(公立)	市	全国(公立)
1 (1)	1試合の時間を16分とするとき、1回の休憩の時間を求める	中1				短答式	81.7	79.3	0.8	1.2
1 (2)	葉月さんの提案を取り入れたとき、1試合の時間を求めるための方程式をつくる	中1				短答式	38.8	33.4	16.5	19.3
1 (3)	1試合の時間を10分とすることができるかについて正しい記述を選び、その理由を式を基に説明する	中1				記述式	56.2	51.4	1.9	2.3
2 (1)	一次関数の表からx=4のときのyの値を求める			中2		短答式	59.4	59.1	7.5	8.7
2 (2)	x=4のときy=9になるように、xとyの間の関係を書き加えることについて、正しい記述を選び、その理由を説明する			中1		記述式	25.6	20.6	8.7	8.2
3 (1)	A車を購入して10年間使用するときの総費用を求める			中2		短答式	71.5	67.4	2.9	3.4
3 (2)	B車の使用年数と総費用の関係を表すグラフについて、グラフの傾きが表すものを選ぶ			中2		選択式	30.0	29.8	0.7	0.7
3 (3)	A車とB車について、式やグラフを用いて、2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する			中2		記述式	34.4	30.3	13.3	12.1
4 (1)	2つの辺の長さが等しい事を、三角形の合同を利用して証明する		中2			記述式	39.1	29.4	17.5	22.3
4 (2)	DA:DC=1:2のときの△DECがどのような三角形になるかを説明する		中2			記述式	42.4	37.3	29.3	30.5
5 (1)	24. 5cmの靴を最も多く買うという考えが適切ではない理由を、グラフの特徴を基に説明する				中1	記述式	50.1	47.6	17.5	19.3
5 (2)	25. 5cmの靴が貸し出された回数の相対度数を求める式を書く				中1	短答式	34.0	31.1	32.9	33.5
6 (1)	最初に決めた数が5のとき、手順通りに求めた数を書く	小4				短答式	79.3	76.4	11.2	12.8
6 (2)	文字を使って手順通りに求めた数から最初に決めた数を当てる方法を説明する	中2				記述式	18.0	15.4	41.8	41.5
6 (3)	当てる方法を変えると、新しい数当てゲームの手順について当てはまる言葉を選ぶ	中2				選択式	56.3	52.9	5.1	4.5

◎: 成果[対象となる設問] ▲: 課題[対象となる設問]

【結果概要】

- ◎与えられた情報から必要な情報を適切に選択し処理することは、相当数の生徒ができている。[B1(1)]
- ◎筋道を立てて考え、証明する問題では、全国平均を10ポイント程度上回っている。[B4(1)]
- ▲前提となる条件が不足している場合に、加えるべき条件を判断し、それが適している理由を説明することに課題がある。[B2(2)]
- ▲与えられた情報から必要な情報を選択し、数学的に表現することに課題がある。[B5(2)]
- ▲与えられた式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明することに課題がある。[B6(2)]

【指導のポイント】

- 条件を付加する必要があるとき、付加する条件を判断し、それが適している理由を説明できるようにするために、条件が不足した問題について考察する場面を設定していくことが大切である。
- 日常生活や社会の不確かな事象における問題を解決できるようにするために、目的に応じて資料を整理し、資料の傾向を読み取り、解決の構想を立てる活動を取り入れていくことが大切である。
- 文字を用いて処理した式を読み取り、問題解決の方法を説明することができるようにするために、処理の手順を数学的に考察する場面を設定することが大切である。